単元名

~だれひとり 取り残さない 喜志小学校を めざして~

# この本 おすすめします

教科書出版社名( 光村図書・日本文教出版 )

○ 小学校( 5 ) 年 教科等( 道徳·外国語·総合 )

#### ○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等でつけたい力)

- ・He,Sheを学習することにより、日本と外国との言語や文化について理解する。(外国語)
- ・謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重する。(道徳)
- ・目的や意図に応じて、話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う。(国語) (学校図書館等の活用でつけたい力)
- ・資料やインターネットを利用して、喜志小学校のみんなが気持ちよく過ごせる学校にするには、どのような本があればいいか、調べたり考えたりして、おすすめする。

#### ○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

●情報収集…学校図書館の資料や新聞・インターネットから、セクシャルマイノリティについての情報を 集める。

セクシャルマイノリティに関する本の情報を、インターネットから集める。

- ●整理・分析…初めて知ったことなどの情報を、整理して分析する。 セクシャルマイノリティに関する本の情報を整理分析して、自分のおすすめの本を見つ ける。
- ●まとめ・表現・発信…おすすめの本を紹介するために、自分の考えをまとめ、工夫してロイロノートにま とめ、プレゼンテーションする。

#### ○ 学習の展開(全5時間) (学校図書館等を活用した時間は☆)

第1次	・英語の絵本を聞いて、He,Sheについて考える。		
(1時間)	・絵本『いろいろ いろんな かぞくのはなし』を聞く。		
	・性の多様性について知る。		
	・感じたことを交流する。		
第2次	・講師の先生のお話を聞く。		
(1時間)			
第3次(☆)	・インターネットを使って、ジェンダー平等を実現させるための本を探す。		
(3時間)	・おすすめの本を紹介するプレゼンテーションを考える。		
	・この本おすすめします(ビブリオバトル)を行う。		

# (本時3/5時)

## ☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい

・だれひとり取り残さない喜志小学校を作るために、学校図書館に取り入れたい本を選ぼう。

## 学習展開

時間	主な学習活動	指導上の留意点		
(分)				
2	1. 前時の振り返り	・自分はどんなことができるか考えたことなどを思い出させる		
	1. 的呼吸が吸り返り	ようにする。		
5	2. めあての確認	0.5/C 5 00		
だれひとり取り残さない喜志小学校を作るために、学校図書館に取り入れたい本を選ぼう。				
5	3. 学校図書館にあるジェンダー平等の本を紹介する。			
5	4. ワークシートに書き込む。	・ワークシートに書き込むこと		
		によって、誰を対象に、どのよ		
		理できるようにする。		
		・学校司書おすすめのブック		
		リストをワークシートに載せて		
		紹介する。		
2 0	5. 本を探す。	・図書館にある本・ブックリス		
	・おすすめの本が決まったら、ワークシートに書いて提出す	ト・インターネットを使って、お		
	<b>る。</b>	しすすめの本を探す。		
5	6. 授業支援ソフトを使って題名を提出、共有する。	・第2希望まで決める。		
		・選んだ本によってチームを		
		決めるので、対戦チームは		
		次回伝える。		
3	7. 振り返りと次回予告	・次時は、おすすめする本の		
		プレゼンテーションを作ること		
		を確認する。		

図書館活用ポイント

図書館活用ポイント

図書館活用ポイント

# (本時4/5時)

## ☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい

本のおすすめポイントを見つけて、ビブリオバトルの用意をする。

## 学習展開

	- 12. 2		
時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点	
2	1. 前時の振り返り	・だれ一人取り残さない喜志  小学校を作るための本選びで  あることを確認する。	
2	2. めあての確認		
	バトルの準備をする。		
3	3. ビブリオバトルの見本を見る。(学校司書)		
5	4. 喜志小ショートビブリオバトルのルールの説明をする。		
5	5. 対戦チームを知り、いいねえカードに記入する。		
2 5	6. 話す内容を考え、練習する。	・付箋、メモ用紙を用意す	
	①本を読む(5分)	る。	
	②付箋(おすすめポイントを見つける)		
	③メモ (おすすめポイントを決める)		
	④話す言葉		
	<b>⑤練習</b>		
	⑥動画撮り		
	⑦提出		
3	7. 振り返りと次回予告	・次時は、バトルをする <i>こと</i> を	
		伝える。	

図書館活用

## (本時5/5時)

## ☆学校図書館等活用(本時)の学習

## 本時のねらい

- ・おすすめの本を、おすすめポイントを明確にしながら紹介する。
- ・友だちのおすすめ本の話を、内容を捉え、比較しながら聞く。

## 学習展開

	<b>伎</b> 用	
時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
2	1. めあての確認。	・事前に机を隊形に移動し
	ビブリオバトルにチャレンジ	ておく。(2教室に分かれて バトルする。)
	・おすすめ本を紹介する。	・めあてを掲示する。
	・学校図書館に入れたい本を選ぶ。	
3	2. ビブリオバトルのスケジュールを確認する。	・活動の流れを掲示する。
	①移動	・ビブリオバトルのめあては、
	②発表(2分)	だれ一人取り残さない喜志
	③質問タイム(1分)	小学校を作るために学校図
	④いいねカードに記入する(1分)	  書館に置きたい本を選ぶこと
	※②~④を4~5人繰り返す	であることを確認する。
	⑤いいねカードを回し読みする (3分)	
	⑥投票(いいねカードに○をつける)(2分)	
	⑦移動	
	⑧チャンプ本発表(2分)	
	⑨ふり返り	
2	3. ビブリオバトルの準備をする。	・ビブリオバトルのときに、発
	・半分の班は、少人数教室へ移動する。	表が聞こえやすくするため、
	・いいねカードを用意する。	2 教室に分かれて活動す
	・必ず質問する人を確認する。	る。
2 5	4. 推し武将バトルをする。	・4 人班の児童は、5 人目
	・発表(2分)→質問タイム(1分)→いいねカード記入	のときは、他のチームに聞き
	(1分)※4~5人繰り返す	に行くよう伝える。
3	5. いいねカードを回し読みする。	<ul><li>友だちのコメントを読むこと</li></ul>
		で自分のがんばりが実感で
		きるようにする。
2	6. いいねカードで投票する。	・回収して、投票結果を担
		任に伝える。
2	7. 教室へ戻る。	
3	8. チャンプ本を発表する。	
3	9. 振り返り	・感想を伝え合う。

図書館活用ポイント

# いいねカード

5年( )組

名前(

			投票
順番	題名	いいねコメント	欄
			<b>○をつけ</b> よう!
2			
3			
4			
5			